

赤松林太郎徹底講座シリーズ バロック・シンフォニア編

～インヴェンションの復習そして平均律への導入として～

インヴェンション講座の続編です。対位法は伝統的に4声で構成されていると先の講座で説明しましたが、3声のシンフォニアになりますと、多声的に演奏するための技術と思考が、より複雑になります。シンフォニアで習得したものは、平均律に直結します。バッハの宇宙がより広大に感じられるようになるための実践セミナーです。



講師 赤松 林太郎 先生

2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小曽根実氏や故・芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝して以来、国内の主要なコンクールで優勝を重ねる。1993年には仙台市教育委員会より平成5年度の教育功績者に表彰。1996年の第1回浜松国際ピアノアカデミーに参加、最終日のアカデミーコンクールにてファイナリストに選ばれる。

神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)。ピアノを熊谷玲子、ミハイル・ヴォスコレンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・パタルチェツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。

2000年に第3回クララ・シューマン国際ピアノコンクール(審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレなど)で第3位を受賞した際、Dr.ヨアヒム・カイザーより「聡明かつ才能がある」と評された。国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。

デュッセルドルフ、パリ、ブダペストのヨーロッパ在住中より、数々の音楽祭やサイタルに出演。これまでの主な公演は、ニューヨーク、パリ、ローマ、デュッセルドルフ、ウィーン、ブダペスト、ザンクトペテルブルク、ボゴダ、台北、別府アルゲリッチ音楽祭など10か国以上に及ぶ。2015年春にはドナウ宮殿にてドナウ交響楽団と共演。

日本では年間60回のコンサートを行い、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラなどと共演。NHK交響楽団や東京フィルハーモニー管弦楽団などのメンバーと室内楽も行い、多くの公開録音で音源(YouTube)に残している。2014年よりキング・インターナショナルから続々とCDリリース。300名以上の生徒を抱えており、国内外の主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している。審査員やマスタークラスの講師はもちろん、エッセイストとして新聞や雑誌にも連載を持っている。「美しいキモノ」ではモデルも務める。全日本ピアノ指導者協会正会員、演奏研究委員。ピティナ指導者賞(2012年特級グランプリ・2014年特級銅賞など多数輩出)。2014年よりハンガリー国立リスト音楽大学のマスタークラス講師。

日時: 2015年10月 7日 (水) 10:30-12:30

会場: 広島市西区民文化センター スタジオ

受講料: ピティナ広島中央支部所属会員 2,500円
ピティナ他支部所属会員 3,500円/一般 4,500円

【申込方法】

下記の申込書にご記入のうえ、お電話またはFAXにてお申込みください。

ピティナHPからのお申込みも可能です。

<http://www.piano.or.jp/seminar/list/>

主催: ピティナ広島中央支部

【お申込み・お問合せ先】

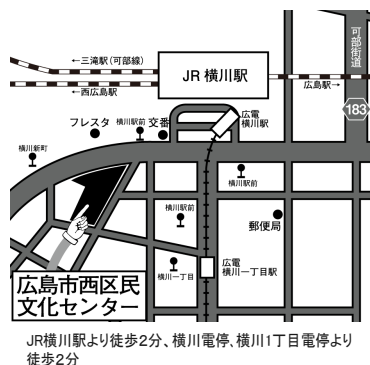
ピティナ広島中央支部 事務局

TEL: 050-5893-8009 Mail: nakatsu@piano.or.jp

ヤマハミュージックリテイリング広島店

TEL: 082-244-3760 FAX: 082-244-3668

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18



JR横川駅より徒歩2分、横川電停、横川1丁目電停より徒歩2分

◆ 2015年10月7日(水) ピティナ広島中央支部 赤松林太郎先生講座 受講申込書 ◆

氏 名	ふりがな	種別	☐ ピティナ広島中央支部所属会員 ☐ ピティナ他支部所属会員 ☐ 一般
		e-mail	
住 所	〒	TEL	()
		FAX	()

※お客さまが本書面に記載された個人情報は、法令で定める場合のほか、お客さまの承諾なしに他の目的には使用いたしません。